

【島根県 浜田市】

「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク」  
令和5年度総会・シンポジウムを開催しました！

- 令和5年10月5日（木）、島根県浜田市にて「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク」令和5年度総会・シンポジウム（2部構成）が開催され、20団体（約50名）が参加し、活発な意見交換等が行われました。
- 第1部（総会）では、久保田市長（浜田市）から開催地挨拶として「本ネットワークの役割」や「浜田市の特色や取組」等の紹介があり、5議題（令和4年度活動報告や令和5年度事業計画等）が審議されました。また、次期開催地である富山県射水市の磯部副市長からは、次期開催に向けて、地元の名産品やイベント等の紹介を通じた決意表明がなされました。
- 第2部（シンポジウム）では、来賓挨拶として西村技術参事官から「本ネットワークが果たす役割の重要性」や「更なるネットワークの強化等」に関する発言がありました。シンポジウムでは、「浜田港から見た北前船の物流」と題して、講師の阿部志朗氏（島根県立大田高等学校校長）から、「浜田市の名産品である石見焼き等が北前船により全国的に広がった」等 海上輸送が地域の交流に大きな役割を果たしていたことが語られました。その後、浜田市長と講師等との対談が行われ、「今後は、日本海沿岸域の自治体が連携しながら、港湾物流機能の強化を図るとともに、観光・交流を更に発展させていくことが重要である」等の意見交換が行われました。また、総会・シンポジウム終了後には交流会も開催され、日本海にぎわい・交流海道ネットワークの更なる連携強化の気運が高まりました。



第1部（総会）  
久保田 浜田市長の開催地挨拶



第1部（総会）  
磯部 射水市副市長の次期開催地挨拶



第2部（シンポジウム）  
西村 国土交通省大臣官房技術参事官の来賓挨拶



第2部（シンポジウム）  
講師 阿部志朗氏の講演